

金環蝕 (1975)

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 155分

初公開日 1975/09/06

公開情報 東宝

【解説】

ダム建設をめぐる政界の黒い霧と、総裁の座を争う血みどろの戦いを繰り広げる政治家たちを描いた政界内幕ドラマ。石川達三の同名小説を、山本薩夫監督が豪華キャストで映画化したパワー溢れる大作。昭和39年5月12日、第14回民政大会で、現総裁の寺田政臣は、同党最大派閥の酒井和明を破り、総裁に就任した。選挙での多数派工作に要した資金は両候補とも10億円をはるかに越えた。早速、寺田陣営は資金の補填に奔走、やがて、ダム工事の入札に絡む工作を請負い5億円を捻出する……。

【クレジット】

監督 山本薩夫

製作 徳間康快

伊藤武郎

企画 武田敦

原作 石川達三

脚本 田坂啓

撮影 小林節雄

美術 間野重雄

今井高司

編集 鍋島淳

音楽 佐藤勝

助監督 後藤俊夫

出演 仲代達矢 Tatsuya Nakadai

三國連太郎

宇野重吉

京マチ子

高橋悦史

中村玉緒

山本学

神山繁

内藤武敏

中谷一郎

安田道代

加藤嘉

峰岸徹

夏純子
大滝秀治
久米明
北村和夫
鈴木瑞穂
前田武彦